

平成 29 年 4 月 18 日



全国健康保険協会 沖縄支部
協会けんぽ

<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

協会けんぽ(全国健康保険協会)とは、主に中小企業の従業員とその家族が加入する健康保険です。平成 20 年に政府管掌健康保険を引き継いで設立されました。全国で約 3,700 万人、うち沖縄支部では約 55 万人が加入しています。

沖縄県歯科医師会と健康づくり包括協定を締結、4 月 20 日に締結式 ～ 健康づくり推進のため関係機関との連携を図る ～

一般社団法人沖縄県歯科医師会(比嘉良喬会長)と全国健康保険協会(協会けんぽ)沖縄支部(宮里博史支部長)は、県民の健康づくりに関する取り組みを相互に連携・協力して推進するため、「沖縄県民の歯・口腔の健康づくり推進のための包括的連携に関する協定」(健康づくり包括協定)を締結いたします。

今回の協定は、沖縄県の健康長寿復活に向けて、関係機関が一体となって取り組む姿勢を共有し、健康づくりの取り組みを通じて加入者を含め広く県民の健康増進に寄与することを目的に締結するものです。

今後の取り組みとして、定期的な歯科検診やかかりつけ歯科医の推進を図るほか、セミナー・イベント等を活用した健康づくりの普及啓発に向けて協議を行う予定です。

つきましては、下記のとおり締結式を行いますので、包括協定締結の概要、締結式当日の様子等について、ぜひ各種報道等で取り扱っていただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 日時 : 平成 29 年 4 月 20 日(木) 14:30～15:30
- 2 場所 : 一般社団法人沖縄県歯科医師会 2 階大研修室(島尻郡南風原町字新川 218-1)
- 3 出席者 : 一般社団法人沖縄県歯科医師会 会長 / 全国健康保険協会沖縄支部長 他

また、締結式後は、一般社団法人沖縄県歯科医師会と沖縄県歯科衛生士会とで「大規模災害時における災害時支援活動に関する協定」が取り交わされますので、併せて各種報道等で取り扱っていただきますようよろしくお願いいたします。なお、大規模災害時における災害時支援活動に関する協定については、沖縄県歯科医師会へお問い合わせください。

【添付資料】

- ・「沖縄県民の歯・口腔の健康づくり推進のための包括的連携に関する協定」の締結について
- ・大規模災害時における災害時支援活動に関する協定

【お問い合わせ先】

〒900-8512 那覇市旭町 114-4 おきでんビル 8 階
全国健康保険協会沖縄支部
担当: 企画総務グループ 大橋
TEL:098-951-2246 FAX:098-951-2295

「沖縄県民の歯・口腔の健康づくり推進のための 包括的連携に関する協定」の締結について

1. 目的

沖縄県歯科医師会及び全国健康保険協会（協会けんぽ）沖縄支部が協会けんぽの加入者ひいては県民の歯及び口腔の健康づくりの推進に向けた取り組みを通じて、県民の健康的な生活の実現を図ることを目的として協定の締結を行う。

2. 経緯

近年、330ショックなど、沖縄県民の健康実態の悪化がいわれている。

特に、協会けんぽ沖縄支部にとっては、65歳未満の早世率が全国ワースト1となるなど、働き盛り世代の健康状態の改善が喫緊の課題となっている。

一方、沖縄県歯科医師会は、県民が、いつまでも健康な歯を保ち、一生自分の歯で食べられるために、かかりつけ歯科医の推進、定期的な歯科検診を進めている。

このようななか、歯周病が心臓・循環器疾患や糖尿病といった生活習慣病と関係し、歯及び口腔の健康が、他の生活習慣病の発症予防や重症化予防にも寄与することが明らかになってきており、沖縄県歯科医師会と協会けんぽ沖縄支部が連携・協力した取組みを推進していくことが、県民の健康を増進し、健康寿命を延伸することや高騰し続ける医療費の抑制に資するとの共通の認識に至ったことから、今回協定締結する運びとなった。

3. 連携・協力事業

- ① 定期的な歯科検診の推進及び未治療者への受診勧奨に関すること
- ② かかりつけ歯科医の推進に関すること
- ③ セミナー・イベント等を活用した健康づくりの普及啓発に関すること
- ④ 健康づくりに関する事項の調査及び分析に関すること
- ⑤ その他、目的を達成するために必要な事項に関すること

4. 期待される効果

- ① 歯周病予防の正しい知識や理解を深め、定期的な歯科検診受診を促すことで、歯周病有病率が減少する。
- ② 生活習慣病の発症予防と重症化予防について、より効果的な周知広報が可能となり、また、周知広報を行う対象者についても拡大する。
- ③ 合同で研修会等を開催することにより、県民に対する新たな啓発の機会を創設することが可能となる。